

平成25年度 安全教育に係る協力活動

○品質月間講演会の開催

〔開催日〕平成25年11月25日(月) 13:30～15:10

〔開催場所〕日本原子力研究開発機構 東海研究開発センター

原子力科学研究所 講堂

〔講師〕産業技術総合研究所 セキュアシステム研究部門/セキュアサービス研究グループ

主任研究員博士(工学) 中田 亨 氏

〔演題〕「人為ミスを防ぐチェック体制」

原子力機構東海研究開発センター原子力科学研究所における品質月間の行事として、11月25日、産業技術総合研究所 主任研究員博士 中田亨氏を講師に、「人為ミスを防ぐチェック体制」と題する品質月間講演会が、原子力科学研究所講堂において開催されました。

品質月間講演会には原子力科学研究所長を含めて273名の多数の方々が聴講され、東海ノア協定加盟事業所からも、12事業所から29名の方が参加されました。

講演会では、ヒューマンエラーを防ぐ3つの力として、a.間違い検知力、b.間違い源逆探知力、そしてc.作業成功力があること、ミスを防ぐ作業ツールの工夫として、①ゾーニングを整える、②“物体化”で分かり易く、③ポップアウト効果を使うことなどについてご講演をいただきました。まとめとして、ヒューマンエラーの根本はマネジメント、「職場の明るさ・風通しのよさが最重要」で、注目されれば頑張るホーソン効果や仕事を優しく見られると手を抜かない効果などをうまく使い、チェックをより確かなものに。」と締めくくられました。



〔講演会の様子〕

